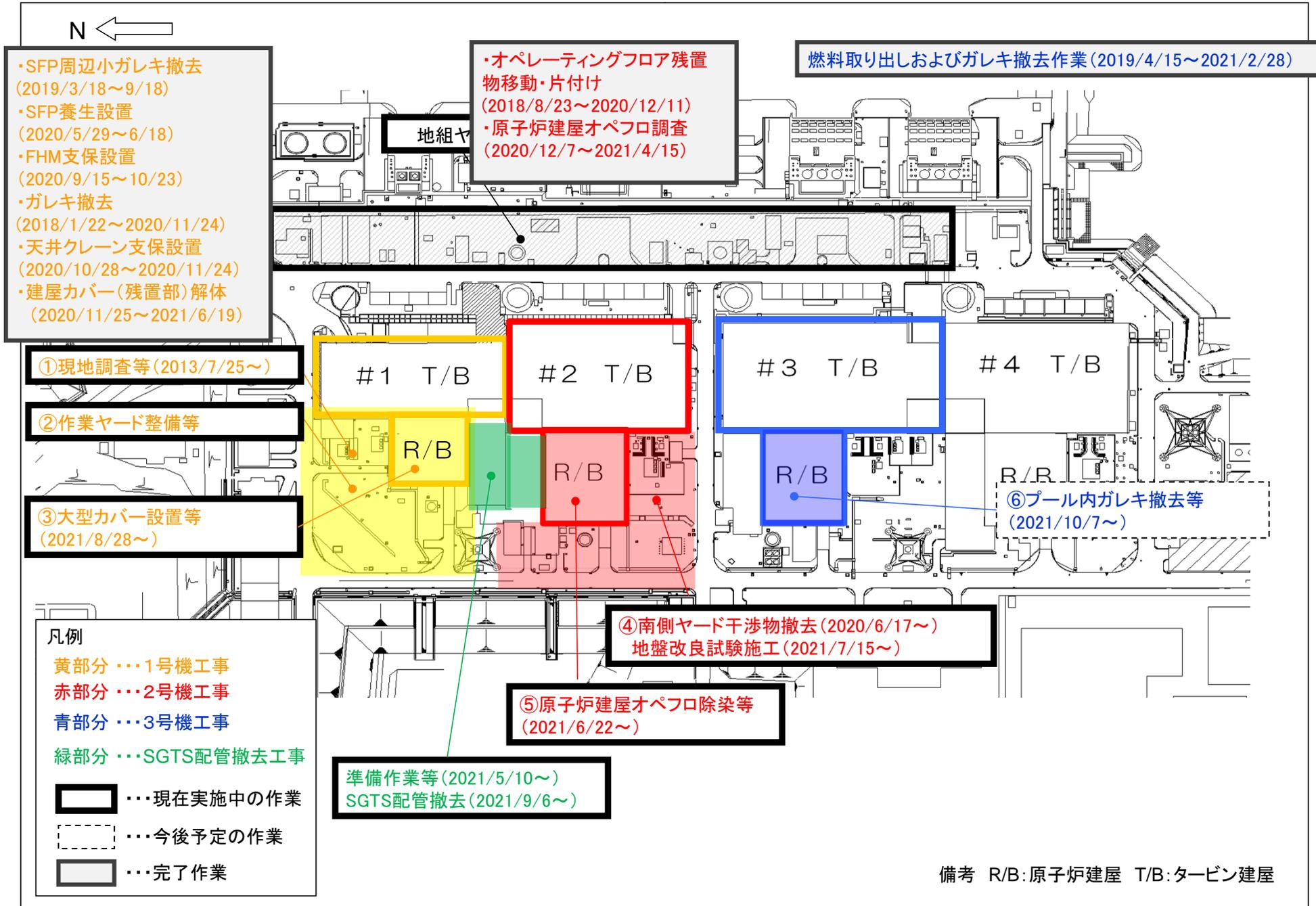


分野名	高炉中長期実行プラン2021 目標工程	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	8月		9月		10月			11月	12月	1月	2月	3月以降	備考					
					15	22	29	5	12	19	26	上	中	下	上	中		下	上	中	下	
使用済燃料プール対策	●1号機大型カバーの設置完了(2023年度頃) ●1号機燃料取り出しの開始(2027~2028年度) ●2号機燃料取り出しの開始(2024~2026年度) ●1~6号機燃料取り出し完了(2031年内)	カバ	燃料取り出し用カバーの 詳細設計の検討  原子炉建屋上部の ガレキの撤去  燃料取り出し用カバーの 設置工事	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定  (実績) ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・作業ヤード整備 ・大型カバー準備工事(アンカー削孔他)  (予定) ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・作業ヤード整備 ・大型カバー準備工事(アンカー削孔他)	検討・設計	大型カバー、ガレキ撤去の検討・設計															(2026年度完了予定)	【主要工程】 ○ガレキ撤去：'18/1/22~'20/11/24(大型カバー設置後に再開予定) ・Xブレース撤去：'18/9/19~'18/12/20 ・機器ハッチ養生：'19/1/11~'19/3/6 ・屋根鉄骨分断：'19/2/5~'19/2/22 ・SFP周辺小ガレキ撤去：'19/3/18~'20/9/18 ・ウェルブラグ調査：'19/7/17~'19/8/26 ・SFP内干渉物等調査：'19/8/2、'19/9/4~6、9/20、27 ・ウェルブラグ上のH鋼撤去：'19/8/28 ・FHM下部支障物撤去：'20/3/3~'20/3/14 ・SFPゲートカバー設置：'20/3/16~'20/3/18 ・SFP養生設置(準備作業含む)：'20/3/20~'20/6/18 ・FHM支保設置(準備作業含む)：'20/9/15~'20/10/23 ・天井クレーン支保設置(準備作業含む)：'20/10/28~'20/11/24 ○大型カバー設置 ・残圍カバー解体(準備作業含む)：'20/11/25~'21/6/19 ・大型カバー準備工事：'21/8/28~ 【規制庁関連】 ・オペレーティングフロア床上加レキの一部撤去等 実施計画変更認可('19/3/1) ・大型カバー 実施計画変更申請('21/6/24) ・大型カバー換気設備他 実施計画変更申請('21/8/23) ※○番号は、別紙配置図と対応
					現場作業	①現地調査等('13/7/25~)															(2026年度完了予定)	
					現場作業	②作業ヤード整備等															(2026年度完了予定)	
					現場作業	③大型カバー準備工事(アンカー削孔・仮設構台他)															(2023年度完了予定)	
					現場作業	④南側ヤード干渉物撤去															(2024年度完了予定)	
					現場作業	⑤原子炉建屋オヘフロシールド調査【規制庁との協働調査】															(2022年度上期完了予定)	
	燃料 取 扱 設 備	燃料取り出し設備の 設計・製作  プール内ガレキの撤去、 燃料調査等	1号機  2号機	(実績) ・燃料取り出し方法の基本検討 (予定) ・燃料取り出し方法の基本検討	検討・設計	燃料取り出し設備の検討・設計															(2026年度完了予定)	【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31 ・ヤード整備工事：'15/3/11~'16/11/30 ・西側構台設置工事：'16/9/28~'17/2/18 ・前室設置工事：'17/3/3~'17/5/16 ・屋根保護層撤去(遠隔重機作業)：'18/1/22~'18/5/11 ・オペレーティングフロア西側外壁開口：'18/4/16~'18/6/21 ・鉄骨トラス状況確認：'18/2/28~'18/3/17 ・オペレーティングフロア調査：'18/6/25~'18/7/18 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け：'18/8/23~'18/11/6 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け後調査と片付け：'18/11/14~'19/2/28 ・西側構台設備点検：'19/2/13~'19/3/26 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その2)：'19/3/25~'19/8/27 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その3)：'19/9/10~'20/2/25 ・SFP内調査：'20/4/27~'20/6/30(調査：'20/6/10~'20/6/11) ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その4)：'20/3/2~'20/12/11 ・原子炉建屋オヘフロ調査：'20/12/7~'21/3/10 ・【構外】原子炉建屋オヘフロ除染作業検証：'21/3/15~'21/7/21 ・原子炉建屋オヘフロ除染：'21/6/22~'22/1/1(下旬) ・原子炉建屋オヘフロ遮蔽体設置：'21/9/21~'22/5/下旬 ・地盤改良工事：'21/10/中旬~'22/上期 ・燃料交換機撤去工事：'22/3/中旬~'22/6/下旬 追加 【規制庁関連】 ・西側外壁開口設置 ・実施計画変更認可('17/12/21) ・燃料取り出し用構台 ・実施計画変更申請('20/12/25) ・燃料取扱設備 ・実施計画変更申請('20/12/25) ※○番号は、別紙配置図と対応
					現場作業	燃料取り出し設備の撤去、燃料調査等															(2024年度完了予定)	
					現場作業	燃料取り出し設備の撤去、燃料調査等															(2024年度完了予定)	
					現場作業	燃料取り出し設備の撤去、燃料調査等															(2024年度完了予定)	
					現場作業	燃料取り出し設備の撤去、燃料調査等															(2024年度完了予定)	
					現場作業	燃料取り出し設備の撤去、燃料調査等															(2024年度完了予定)	
●その他プール燃料取り出し関連作業	燃料受け入れ  乾式キャスク製作  共用プール  乾式保管設備(共用プール用) 検討・設計・設置工事  高線量機器取り出し	1号機  2号機  3号機  4号機	(実績) ・なし (予定) ・なし  (実績) ・乾式キャスク製作・検査 (予定) ・乾式キャスク製作・検査  (実績) ・なし (予定) ・なし  (実績) ・乾式保管設備(共用プール用) 検討・設計・設置工事 (予定) ・乾式保管設備(共用プール用) 検討・設計  (実績) ・高線量機器取り出し方法の検討 ・プール内調査 (予定) ・高線量機器取り出し方法の検討 ・プール内調査 ・プール内ガレキ撤去  (実績) ・高線量機器取り出し方法の検討 (予定) ・高線量機器取り出し方法の検討	現場作業	燃料受け入れ															(2024年度完了予定)	【主要工程】 ○共用プール設備点検： ・クレーン点検：'21/3/15~'21/4/9  【主要工程】 ・実施計画変更認可済('20/9/29)  【主要工程】 ・乾式キャスク搬出作業開始('22/3)  【主要工程】 ○3号機 使用済燃料プール内調査：'21/7/15~'21/10/6 ○3号機 使用済燃料プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去：'21/10/7~	
				現場作業	乾式キャスク製作・検査															継続検討中		
				現場作業	乾式キャスク製作・検査															継続検討中		
				現場作業	乾式保管設備(共用プール用) 検討・設計・設置工事															継続検討中		
				現場作業	高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作															(2022年9月完了予定)		
				現場作業	高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作															(2024年度完了予定)		



# 1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



# 2号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2021年9月30日

**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

# 1. 燃料取り出し計画について

- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け，建屋内と建屋外で作業を実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後，原子炉建屋オペレーティングフロア南側に開口を設け，燃料取扱設備を設置する計画。

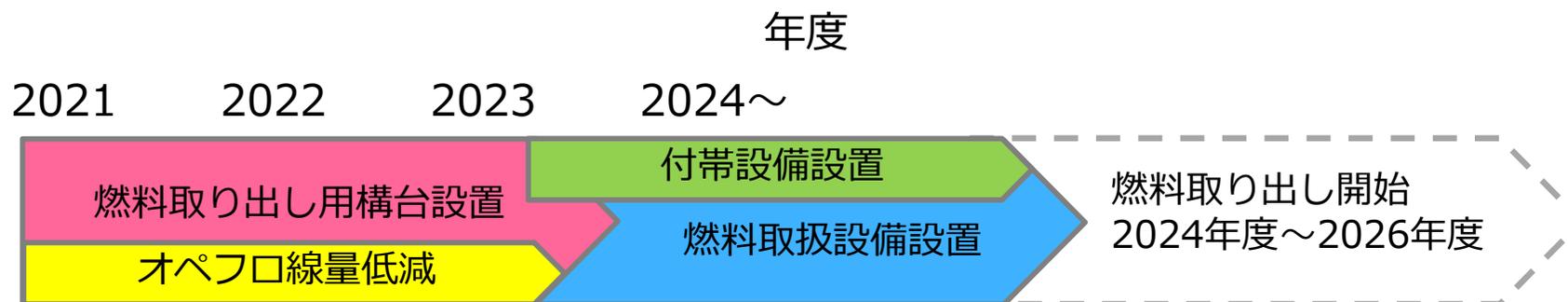
## 【建屋内】

- オペフロ線量低減に向け，8月19日からオペフロ内の除染作業を実施中。

## 【建屋外】

- 燃料取り出し用構台設置の準備工事を実施中。
  - 8月23日，24日地盤改良試験施工実施済。
  - 埋設物撤去及びMMS※打設を実施中。

※MMS(Man Made Soil) :  
セメント・固化材・土を混合した流動化処理土

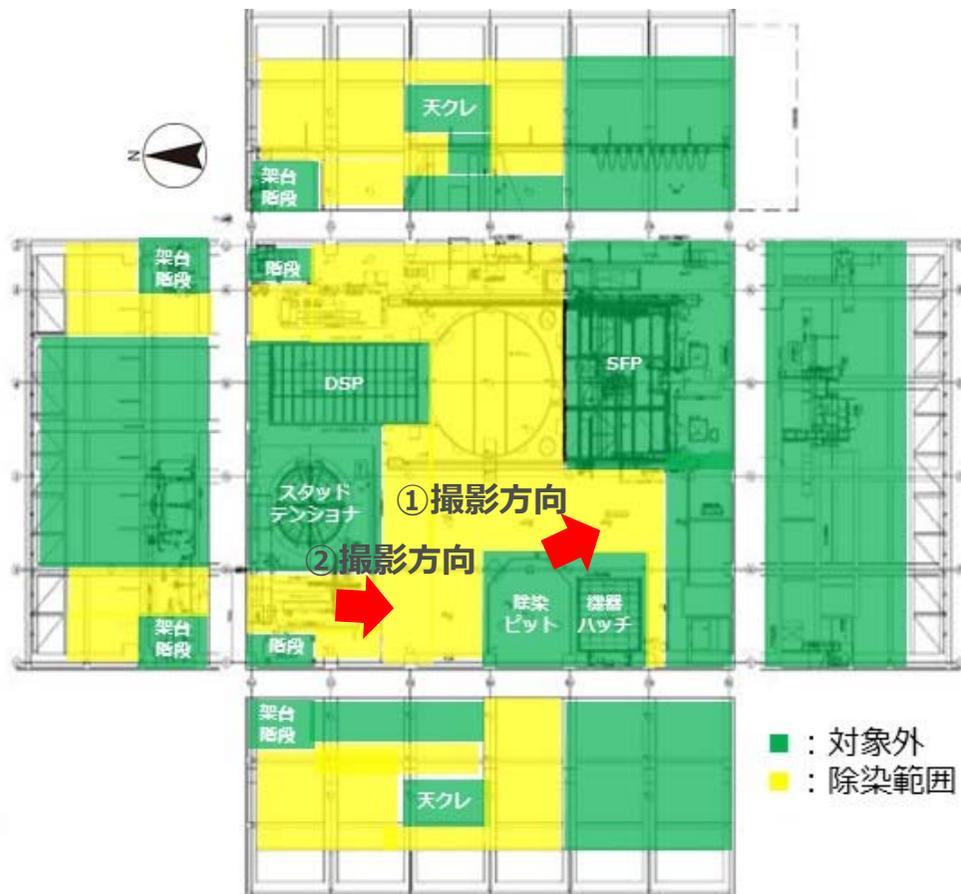


## 2. オペフロ除染の実施状況

### ■ オペフロ除染の実施内容

➤ 吸引回収除染，散水除染，ブラッシング除染工法にてオペフロ床面，壁面，天井クレーン，天井トラス，天井面の放射性物質を除去。

■ 現在，オペフロ床面の粗除染を完了し，高所エリアの除染に向けた段取り替えを実施中。高所エリアの除染完了後に，最終的な床面除染を実施。



除染範囲図（床面，壁面）※

※アクセス可能な範囲で実施

### ①オペフロ南西部の除染状況



除染前

除染後

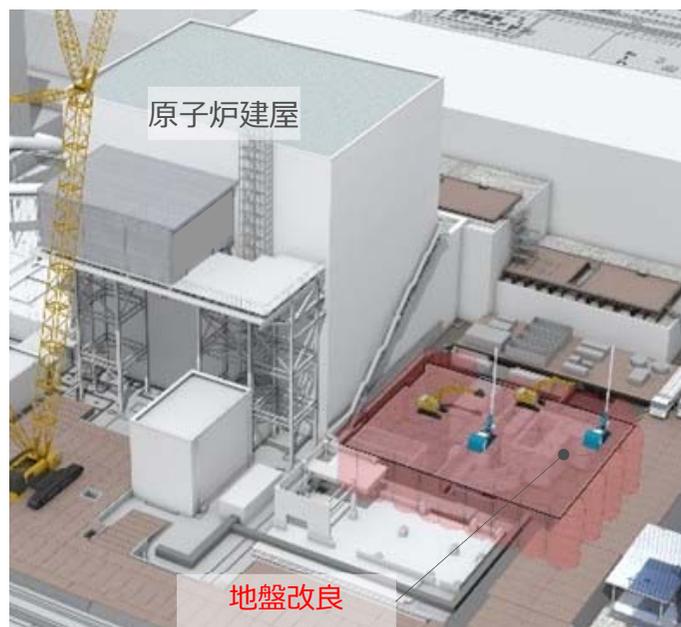


②床面の高圧水除染状況

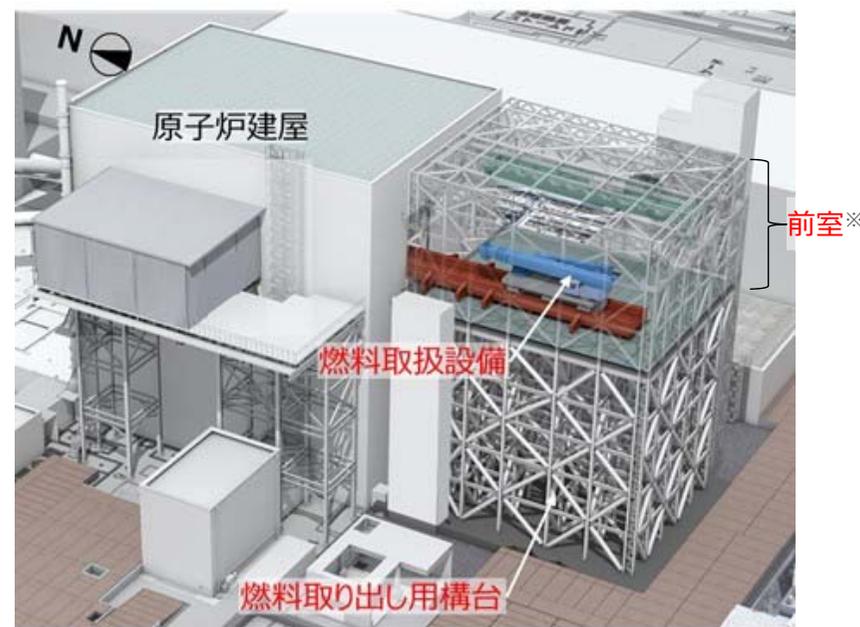
# 3 - 1 . 燃料取り出し用構台設置の計画について

▼現在

作業ステップ



地盤改良工事イメージ図



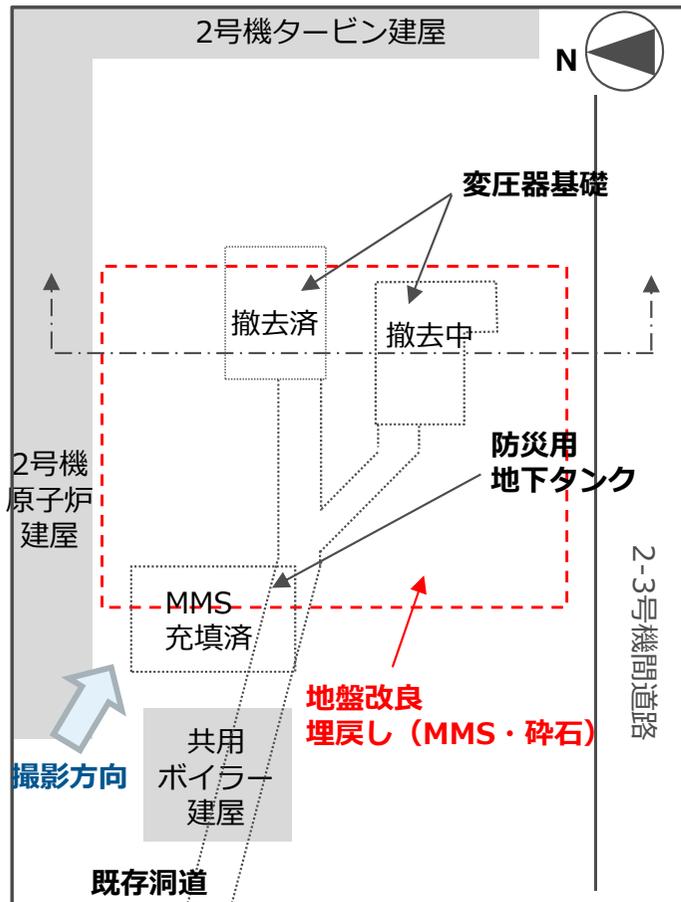
構台イメージ図

※前室外壁：金属系パネル 前室屋根：金属系折板

## 3-2. 準備工事の実施状況について

- 2号機構台設置範囲のSTEP1干渉物撤去・STEP2地盤改良準備作業を実施中。
  - 地盤改良試験施工の範囲より圧縮強度試験用の供試体採取を完了。
  - 洞道部のMMS※打設を完了。
  - 変圧器基礎撤去を実施中。

※MMS(Man Made Soil)  
セメント・固化材・土を混合した  
流動化処理土



ヤード配置図

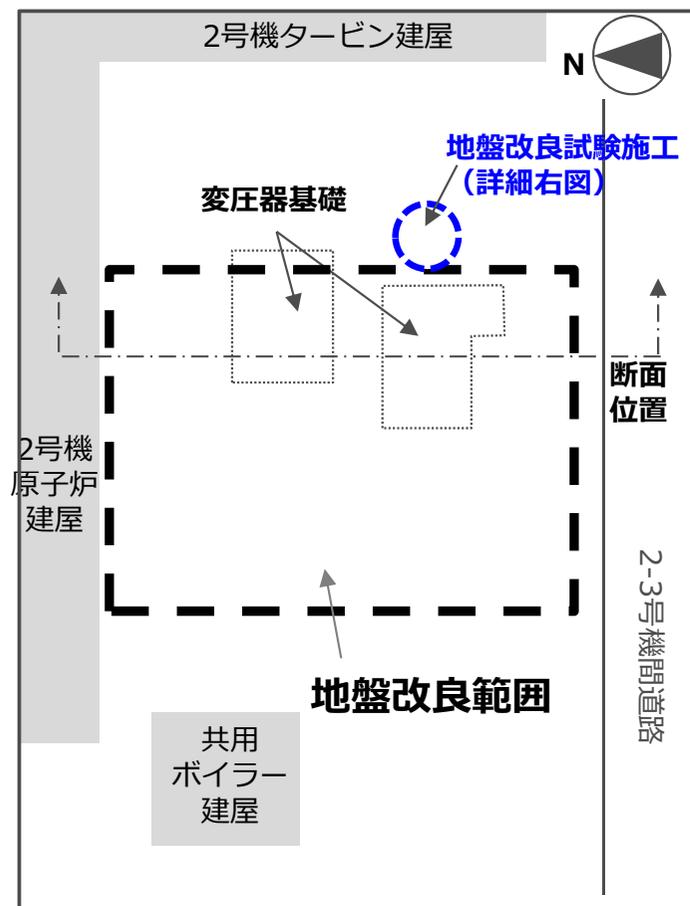


2号機原子炉建屋南側ヤード状況 (撮影日：2021年9月16日)

### 3-3. 試験施工結果について

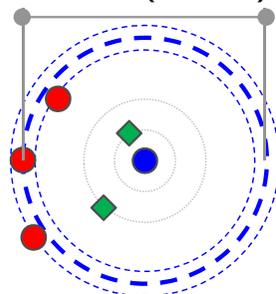
- 試験施工では、地盤改良の改良範囲や改良体圧縮強度の確認を行うと共に、現地での施工手順の確認を行い、本工事の際の施工計画に反映する。
- 8月24日に試験施工を実施し、計画通り改良径5mであることを確認。
- 9月21日に試験施工部の圧縮強度試験を実施し、設計圧縮強度が平均で5N/mm<sup>2</sup>以上の強度発現を確認。

#### ・試験方法および結果



ヤード配置図

設計改良径(D=5m)



試験施工平面図

- 改良中心位置（改良体を噴射するロッドを差し込む位置）
- 地盤改良の改良径：設計段階ではD=5mで計画
- 改良径計測位置(熱電対<sup>※1</sup>)：3箇所(0.9D, 1.0D, 1.1D)
- ◆ 圧縮強度用コア採取：2箇所(0.25D, 0.45D)

※1 地中の温度変化を計測し、固化材の到達有無を確認する

表1：熱電対計測結果

[凡例] ○：到達を確認した  
×：到達を確認できなかった

項目		改良径4.5m	改良径5m	改良径5.5m
熱電対試験	埋設し土（上部） GL-7m	○	○	×
	埋戻し土（下部） GL-9m	○	○	×

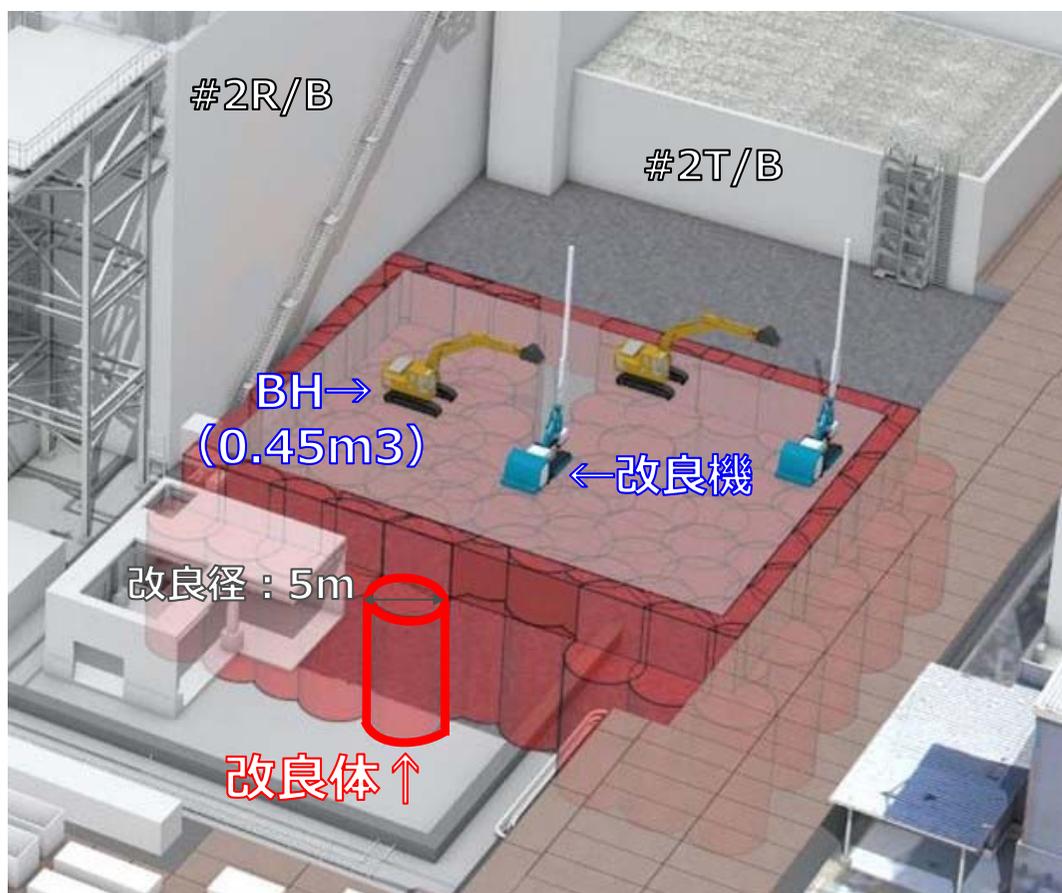
表2：圧縮強度試験結果

[単位：N/mm<sup>2</sup>]

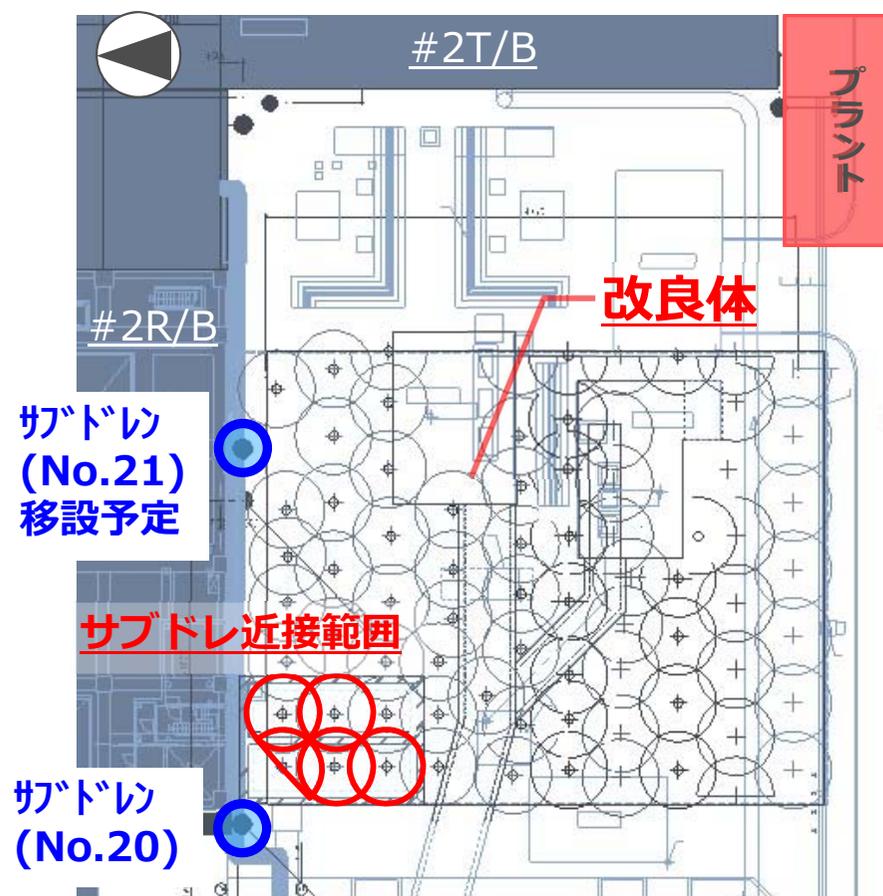
項目	最大値	最小値	平均値
圧縮試験（4W強度：26供試体）	12.9	4.3	6.8

### 3 - 4 . 地盤改良本工事の概要について

- STEP3 地盤改良を10月下旬より開始予定。(2022年4月完了予定)
- 4号機カバー設置時と同様の高圧噴射工法(改良径：Φ5m、深さ約10m、施工本数：約80本)により地盤改良を実施予定。
- サブドレン近接範囲にて地盤改良する際は、下記の対策を実施の上、作業を行う。
  - ・サブドレンNo.20：サブドレンの水位、水質の監視強化。
  - ・サブドレンNo.21：サブドレンの移設。



地盤改良イメージ図



地盤改良配置図

## 4. 今後のスケジュール

- 建屋内：2021年4Qの遮蔽設置に向けて、除染作業を継続して実施中。
- 建屋外：現在、準備工事のうち干渉物撤去（地中埋設物等）、地盤改良準備を進めており、その後、地盤改良を実施し、2022年度上期より構台設置に着手する予定。

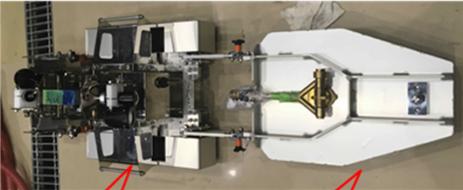
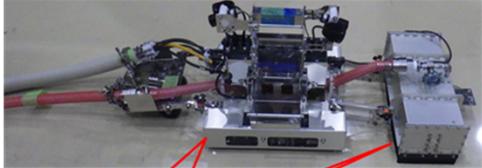
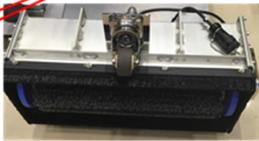
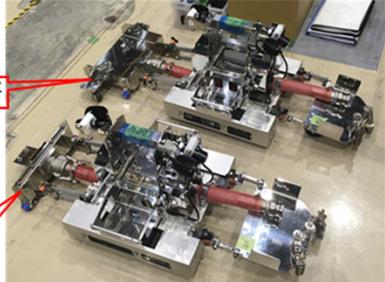
	2020年度	2021年度										2022年度	2023年度以降	
	4Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4Q			
オペフロ内 線量低減対策	オペフロ調査（その3） ■	除染（その1）モックアップ ■					除染（その1） ■	現在 ■				遮蔽設置（その1） ■	干渉物撤去（オペフロ内） ■	除染（その2） 遮蔽設置（その2） ■
干渉物撤去工事	地中埋設物等撤去 ■													
OFケーブル撤去工事	■													
地盤改良工事等				地下工作物内充填 ■	地盤改良試験施工 ■		MMS施工 ■					地盤改良 ■		
構台設置工事													■	
許認可 燃料取り出し用構台、付帯設備、燃料取扱設備	■												■	

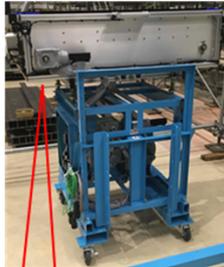
※工程の進捗により変更する可能性有



## 参考②. 除染装置

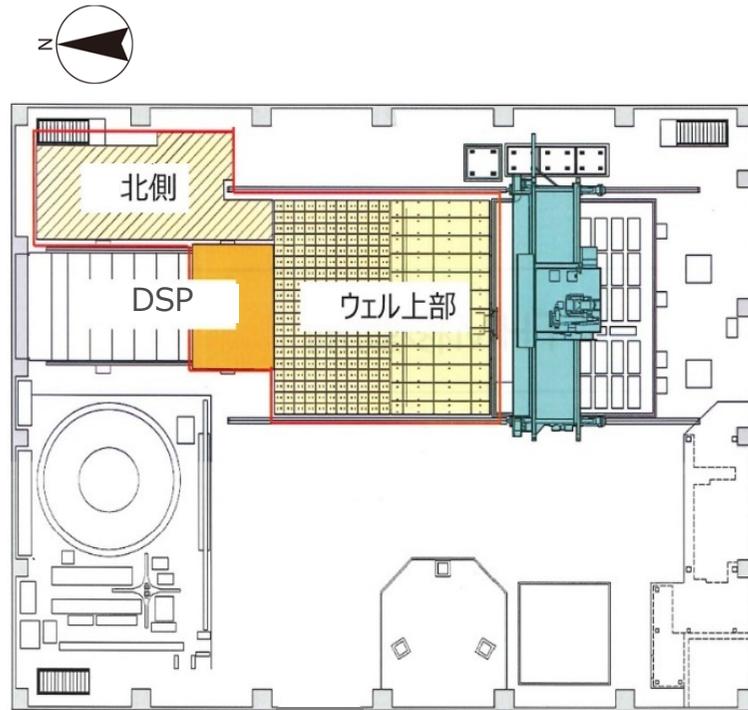
- 床面：乾式吸引回収除染 ⇒ 散水／ブラッシング除染 ⇒ 湿式吸引回収除染
- 壁面：散水／ブラッシング除染 ⇒ 湿式吸引回収除染（床面）
- 天井・天井クレーン：ブラッシング除染

床面		
散水除染	ブラッシング除染	吸引回収除染
 <p>走行ユニット 散水ヘッド</p>	 <p>走行ユニット ブラシヘッド</p> 	 <p>乾式吸引ヘッド 湿式吸引ヘッド</p>

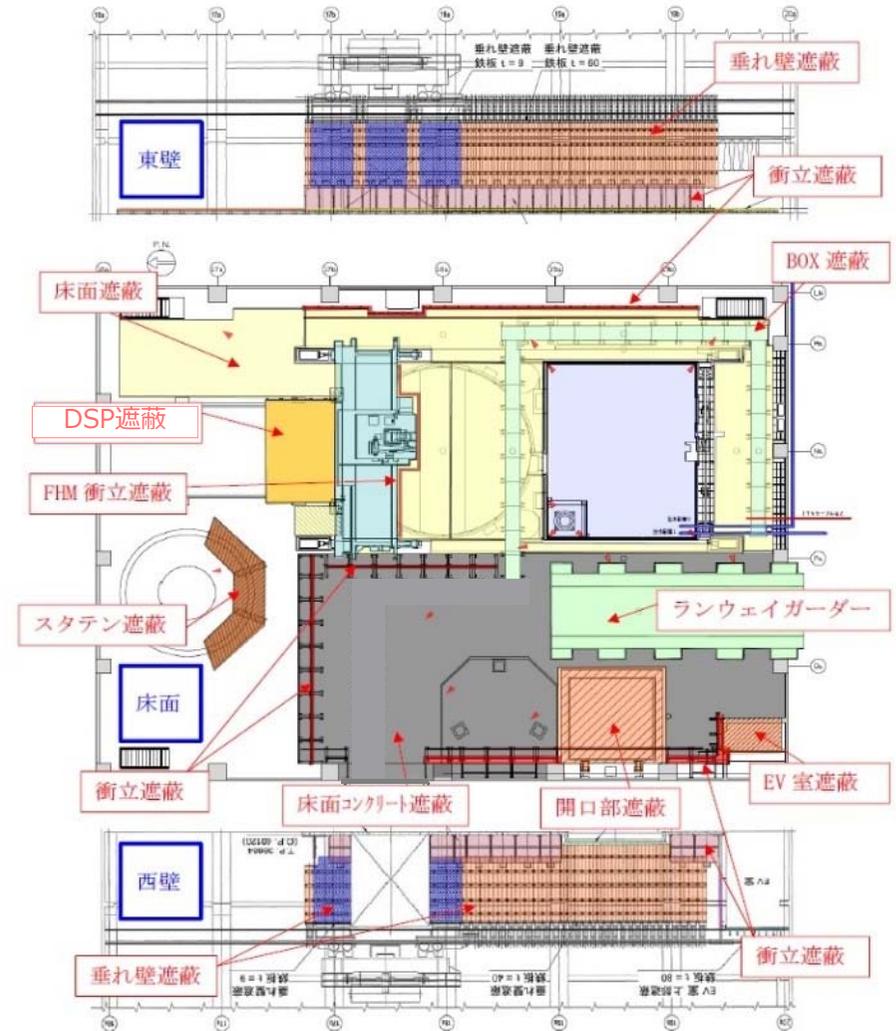
壁面		天井・天井クレーン
散水除染	ブラッシング除染	ブラッシング除染
 <p>散水ノズル（3箇所）</p>	 <p>ブラシヘッド</p>  <p>高所作業台車</p>	 <p>ブラシヘッド</p>  <p>高所作業台車</p>

## 参考③. オペフロ遮蔽体設置

- 現時点で、オペフロ遮蔽設置（その1）期間内で設置する範囲は、FHM移動後に施工できない範囲とし、詳細設計にて遮蔽体設置手順を検討中。



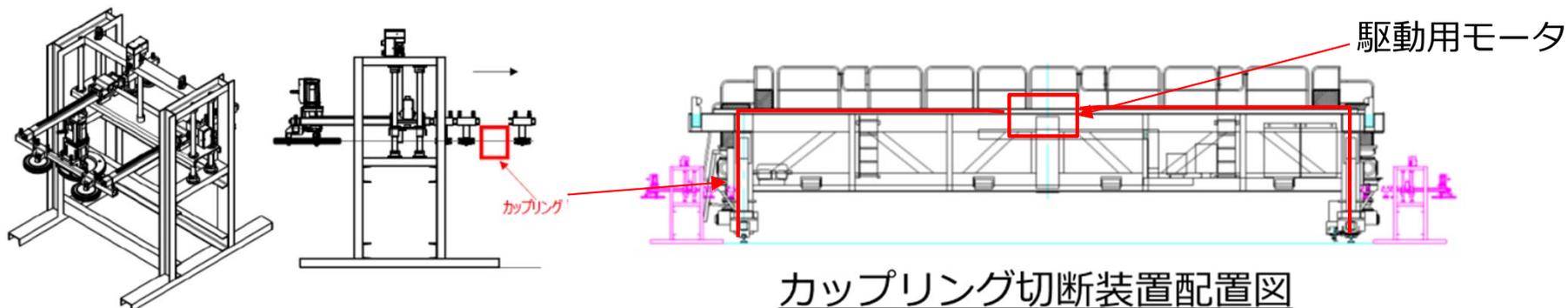
遮蔽設置（その1）での設置範囲図（案）



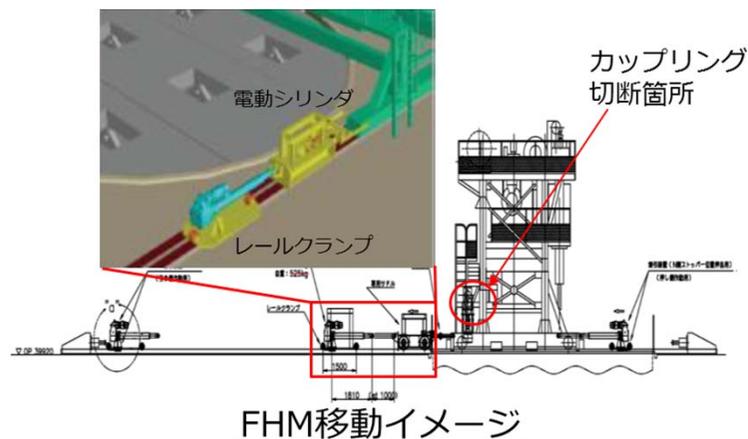
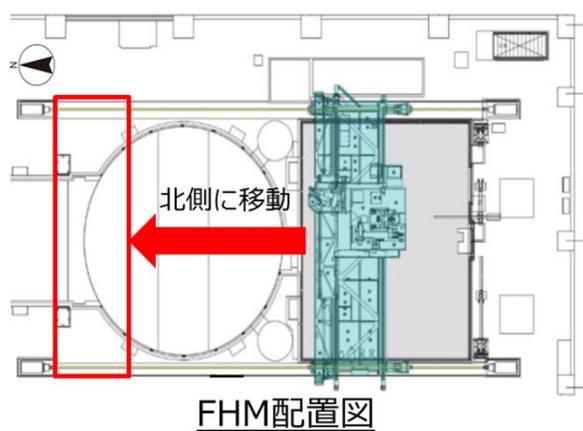
全体の遮蔽体配置図（最終形態案）

## 参考④. FHM移動工法

- 走行用ブレーキ解除のため駆動用モータ（電磁ブレーキ付）と駆動輪を接続するカップリングを切断。
- けん引装置は、FHMが動き出す際の初動抵抗及びレール、駆動の発錆を考慮するとともに、駆動輪が回転しない条件でも牽引可能な電動シリンダ（遠隔操作）にて移動。
- FHM移動手順
  - FHMは使用済燃料プール上に駐機しているため、遠隔操作重機を使用し、電動シリンダをFHM北側に設置し、原子炉ウェル中央付近まで牽引。
  - 原子炉ウェル中央付近までFHMを移動させた後、電動シリンダをFHM南側に移動し、北側レールストッパに接触するまで押して移動させ固定。

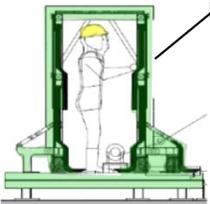
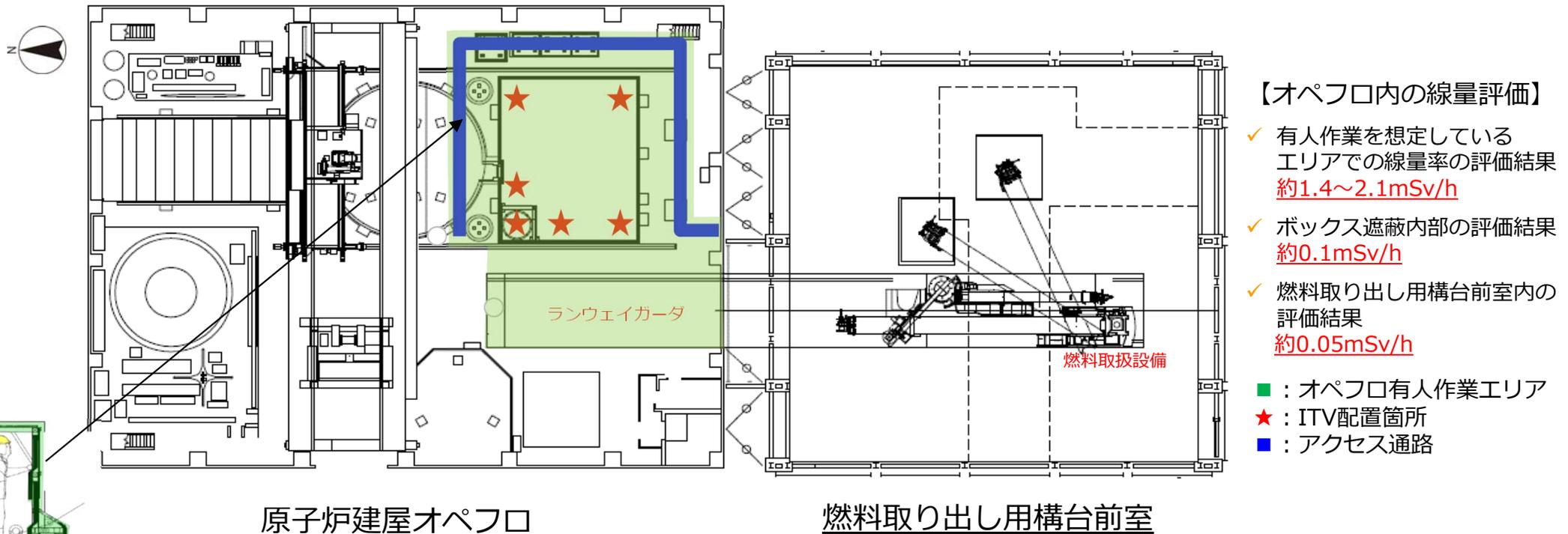


カップリング切断装置イメージ



## 参考⑤. オペフロ線量評価結果

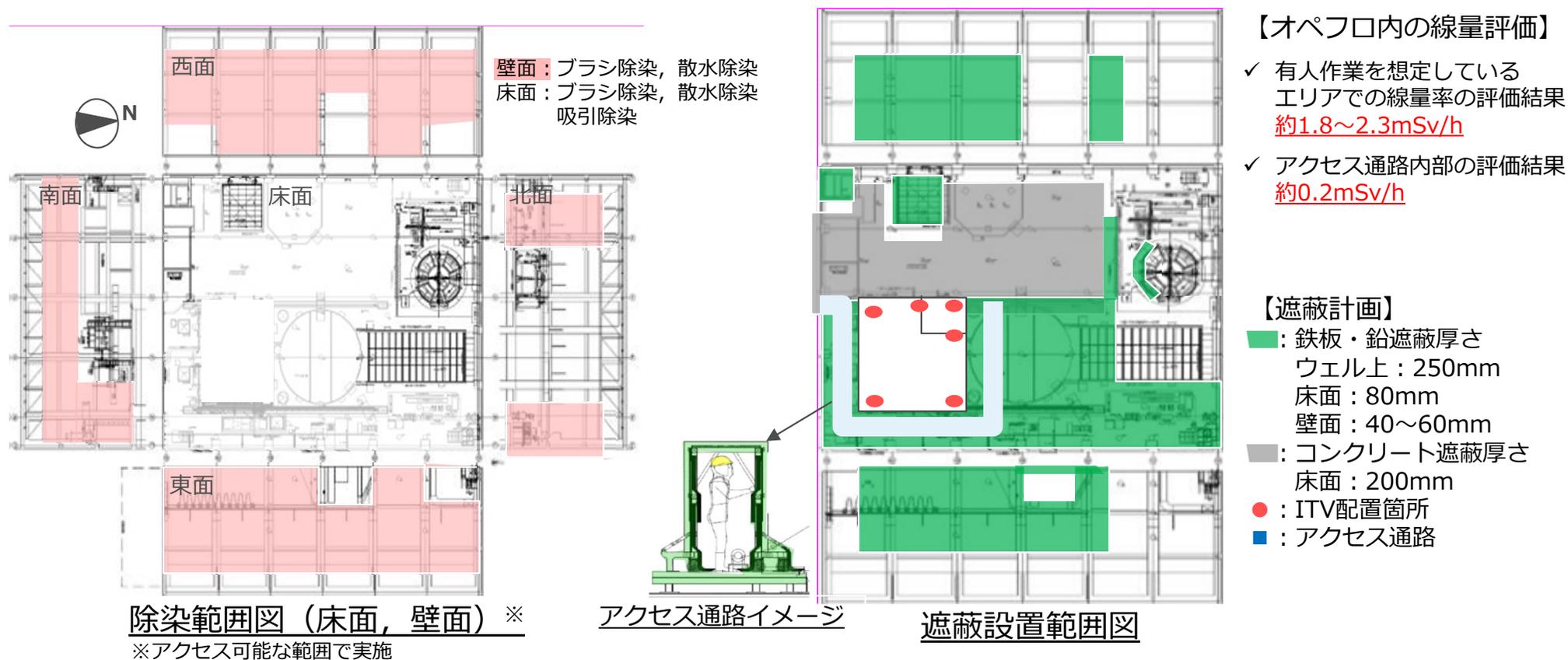
- 2021年3月に実施したオペフロ調査結果を用いて線量評価を実施した結果、2018年の調査結果で得られた評価結果（参考2参照）と比較すると、2割程度線量が低くなった。 ※片付けにより環境が変化したためと推定している。
- 今後実施する線量低減作業時に、線量低減効果の確認を行い、大きく線量の影響がある箇所については、個別に対応することで目標線量（1mSv/h）に近づけていく。  
【想定している有人作業】
  - 設備設置時：SFP近傍へのITV及び照明設置，非常用注水配管設置，ランウェイガード設置
  - 設備不具合時：ITV故障，燃料取扱機油圧系統不具合等



ボックス遮蔽イメージ

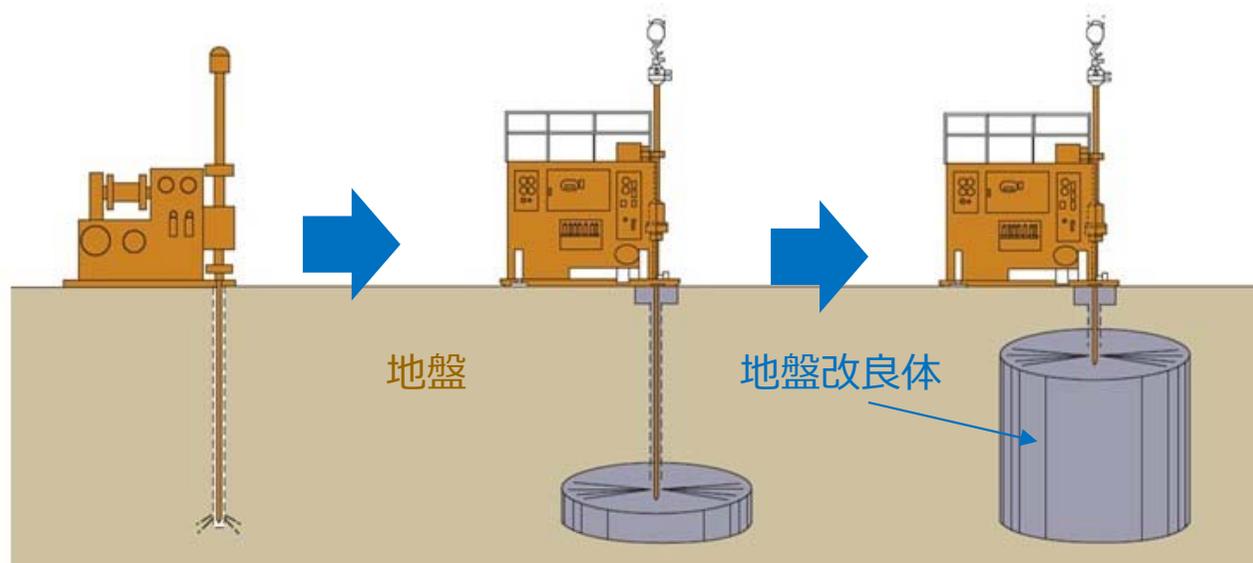
## 参考⑥. オペフロ線量低減の設計

- 2018年度に実施したオペフロ調査結果から、遮蔽体設置工法及び除染の仕様について現在詳細な検討を進めている。
- 除染及び遮蔽設置後の評価結果より、原子炉建屋内の有人作業は限定的な作業ではあるが、可能であると評価している。想定している有人作業は以下の通り。
  - 設備設置時：SFP近傍へのITV及び照明設置，非常用注水配管設置，ランウェイガード設置
  - 設備不具合時：ITV故障，燃料取扱機油圧系統不具合等
- 今後実施する線量低減作業時にホールドポイント（除染・遮蔽完了後等）を設け，線量低減効果の確認を行い，リカバリー可能な期間を有する段階で追加線量低減対策の要否を検討する計画。



## 参考⑦. 地盤改良工事の概要について

- 2号燃料取り出し用構台の地盤改良では，高圧噴射攪拌工法を採用。
- 作業員被ばく線量低減のため，自走式地盤改良機を遠隔仕様に改造し，遠隔操作室には遮へい対策を実施。



高圧噴射攪拌工法イメージ  
※ 参照 ケミカルグラウト (株) カタログ

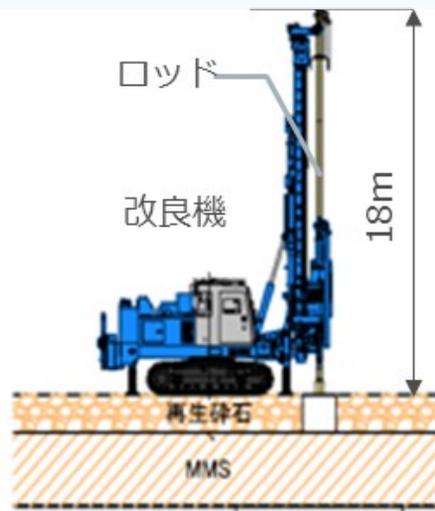


自走式地盤改良機 (遠隔仕様) イメージ

## 参考⑧. 地盤改良フロー概要について

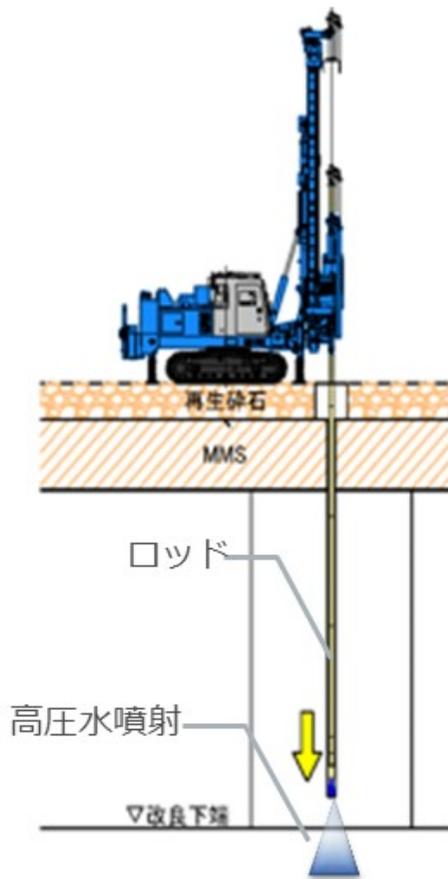
### 杭芯セット

改良機を自走で移動し事前に作成した墨とロッドの中心を合わせ、ロッドを垂直にセットする。



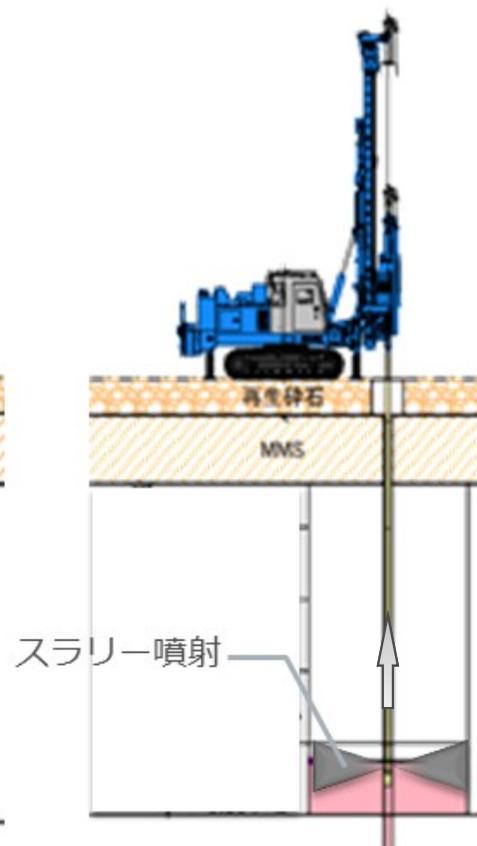
### 削孔

改良機のロッド先端より高圧の水を噴射することにより削孔を行う。



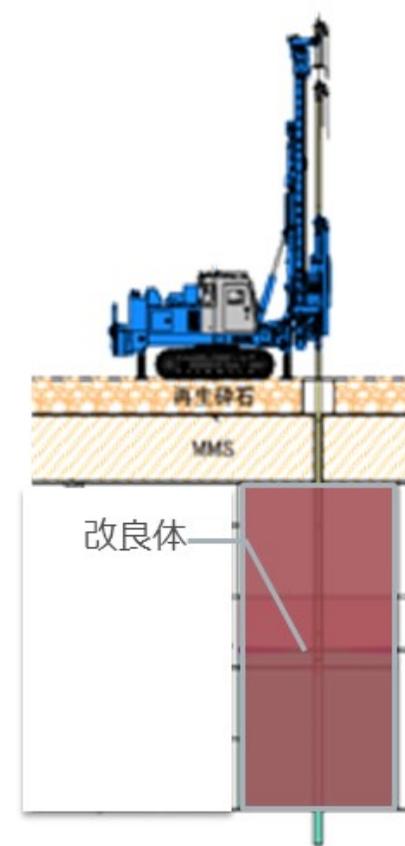
### 造成

ロッドを回転させながら、固化剤スラリーを放射状に高圧噴射することで、地盤を攪拌し造成。



### 造成完了

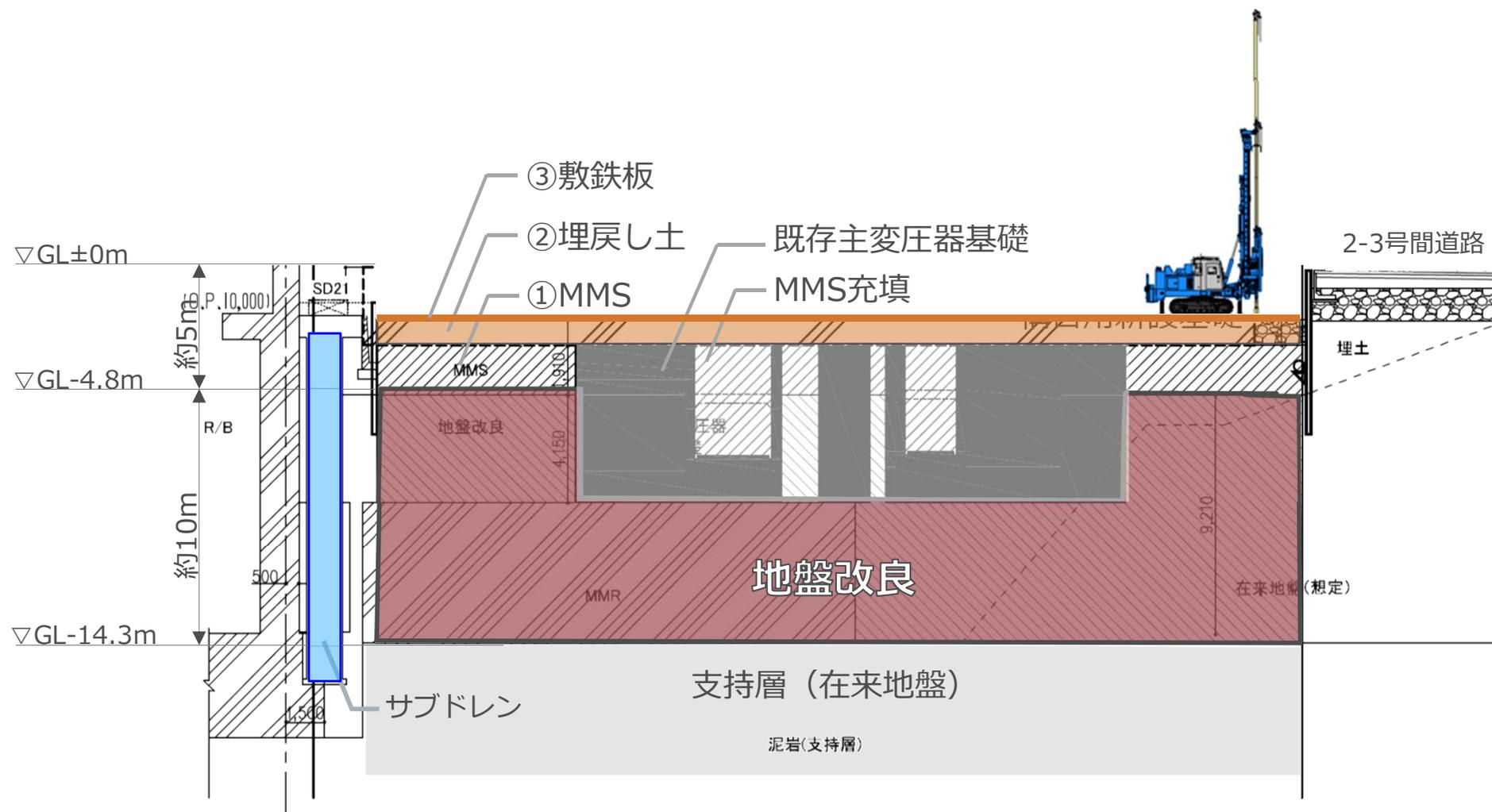
造成完了後、ロッドを引抜き、管内を清掃して次の施工ポイントへ移動。



※固化剤スラリーとはセメントと水を練り混ぜた液体状の材料

## 参考⑨. 地盤改良本工事の概要

- 地盤改良は支持層GL-14.3mからGL-4.8mまでの約10mを実施。
- 地盤改良用重機の走行用路盤が必要となることから、MMS、埋戻し土、敷鉄板を先行設置した後下部の地盤改良を実施予定。
- 地盤改良は先行したMMSを削孔し、最下層から改良材を高圧噴射することで攪拌造成する。



### 使用済燃料等の保管状況

保管場所	保管体数(体)				取出し率	(参考) 2011/3/11 時点	備考
	使用済燃料プール		新燃料 貯蔵庫	合計			
	新燃料	使用済燃料	新燃料				
1号機	100	292	0	392	0.0%	392	
2号機	28	587	0	615	0.0%	615	
3号機	0	0	0	0	100.0%	566	
4号機	0	0	0	0	100.0%	1,535	
5号機	168	1,374	0	1,542	0.0%	1,542	・2011/3/11時点の体数は炉内含む
6号機	198	1,456	230	1,884	0.0%	1,704	・2011/3/11時点の体数は炉内含む ・使用済燃料プール保管新燃料の
1～6号機	494	3,709	230	4,433	30.2%	6,354	

保管場所	保管体数(体)			保管率	(参考) 保管容量	備考
	新燃料	使用済燃料	合計			
乾式キャスク 仮保管設備	0	2,033	2,033	51.3%	3,965	キャスク基数37 (容量:65基)
共用プール	76	6,595	6,671	99.1%	6,734	ラック取替工事実施により当初保管 容量6,840体から変更

	保管体数(体)		
	新燃料	使用済燃料	合計
福島第一合計	800	12,337	13,137

赤字: 2021/8/26報告時からの変更点  
変更なし



# 1号機飛散防止剤散布実績及び連続ダストモニタ計測値

2021/09/30

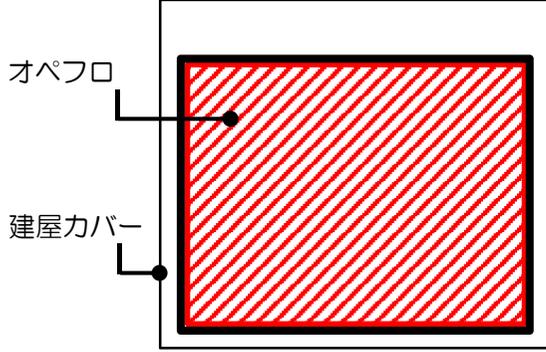
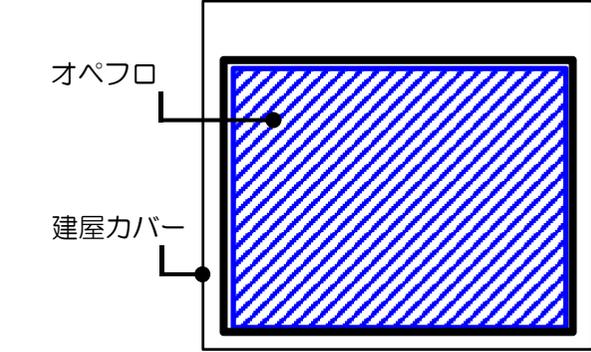
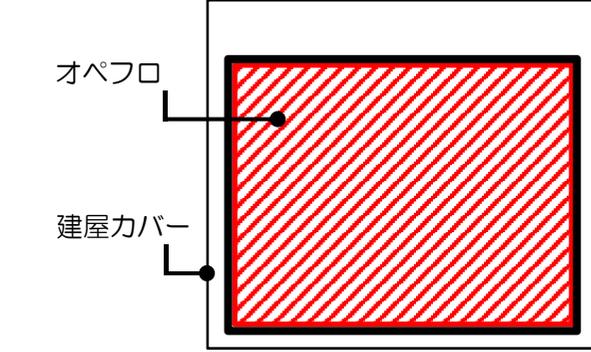


東京電力ホールディングス株式会社

# 1.定期散布（1号機）

定期散布	
目的	オペレーティングフロア（以下、オペフロ）上へ飛散防止剤を定期的に散布し、ダストの飛散抑制効果を保持させることを目的とする。
頻度	1回/月
標準散布量	1.5L/m <sup>2</sup> 以上
濃度	1/10
散布範囲	<p>【凡例】  <span style="background-color: red; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px; transform: rotate(45deg);"></span> : 散布範囲</p>
散布面積	1,234m <sup>2</sup>

## 2.作業時散布・定期散布の実績及び予定（1号機）

作業時散布			
目的	オペフロ上での（ガレキ撤去や除染等）作業に応じて、飛散防止剤を散布し、ダストの飛散を抑制することを目的とする。		
標準散布量	1.5L/m <sup>2</sup> 以上	濃度	1/10
散布対象作業	ガレキ撤去		
定期散布の実績及び予定			
計画（9月）	実績（9月）	計画（10月）	
完了予定日：9月9・10日 	完了日：9月9・10日 	完了予定日：10月6・7日 	
			

【凡例】 ：計画散布範囲 ：実績散布範囲

2021年9月30日時点

### 3.作業時散布の実績及び予定（1号機）

								当該週の散布範囲			
8月	月	22 (日)	23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)			
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-			
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-			
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-			
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	9.89E-05 (最大) ND (最小)	7.76E-05 (最大) ND (最小)	1.15E-04 (最大) ND (最小)	7.43E-05 (最大) 6.44E-07 (最小)	9.33E-05 (最大) ND (最小)	9.88E-05 (最大) ND (最小)	7.71E-05 (最大) ND (最小)			
	月	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)			
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-			
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-			
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-			
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	9.34E-05 (最大) ND (最小)	5.81E-05 (最大) ND (最小)	8.07E-05 (最大) ND (最小)	7.71E-05 (最大) ND (最小)	8.52E-05 (最大) ND (最小)	5.26E-05 (最大) ND (最小)	6.88E-05 (最大) ND (最小)			
	9月	月	5 (日)	6 (月)	7 (火)	8 (水)	9 (木)	10 (金)		11 (土)	<p>9日 10日</p>
		散布対象作業	-	-	-	-	-	-		-	
散布面積合計 (m2)		-	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-			
平均散布量 (L/m2・回)		-	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-			
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1		7.77E-05 (最大) ND (最小)	9.62E-05 (最大) ND (最小)	9.87E-05 (最大) ND (最小)	8.25E-05 (最大) ND (最小)	6.81E-05 (最大) ND (最小)	9.61E-05 (最大) ND (最小)	1.15E-04 (最大) 8.87E-07 (最小)			
月		12 (日)	13 (月)	14 (火)	15 (水)	16 (木)	17 (金)	18 (土)			
散布対象作業		-	-	-	-	-	-	-			
散布面積合計 (m2)		-	-	-	-	-	-	-			
平均散布量 (L/m2・回)		-	-	-	-	-	-	-			
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1		6.71E-05 (最大) ND (最小)	1.18E-04 (最大) ND (最小)	6.90E-05 (最大) ND (最小)	6.34E-05 (最大) ND (最小)	7.17E-05 (最大) ND (最小)	7.16E-05 (最大) ND (最小)	8.51E-05 (最大) ND (最小)			
月		19 (日)	20 (月)	21 (火)	22 (水)	23 (木)	24 (金)	25 (土)			
散布対象作業		-	-	-	-	-	-	-			
散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-				
平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-				
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.10E-04 (最大) ND (最小)	1.29E-04 (最大) ND (最小)	8.79E-05 (最大) ND (最小)	8.52E-05 (最大) ND (最小)	7.78E-05 (最大) ND (最小)	7.44E-05 (最大) ND (最小)	7.98E-05 (最大) ND (最小)				
月	26 (日)	27 (月)	28 (火)	29 (水)	30 (木)	1 (金)	2 (土)				
散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-				
散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-				
平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-				
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.07E-04 (最大) ND (最小)	8.25E-05 (最大) ND (最小)	9.33E-05 (最大) ND (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)				

※1 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値、ND=不検出